

シェアサイクル実証実験について

富士見市は、令和3年7月9日にシナネンモビリティ PLUS 株式会社とシェアサイクルの実証実験に関する協定を締結しました。

協力事業者

シナネンモビリティ PLUS 株式会社 (代表取締役社長 三橋 美和)

シェアサイクル「ダイチャリ」を運営しており、埼玉県内の自治体（ふじみ野市、さいたま市、志木市、朝霞市、和光市、新座市、川口市、戸田市、蕨市、所沢市）にて導入実績があります。

シェアサイクルとは

他の人と自転車をシェアすることにより、必要なタイミングで必要な分だけ自転車を利用することができる仕組みです。

目的

公共交通の機能の補完・代替、放置自転車等の課題、スマートムーブの推進、地域の活性化等に資する新たな都市の交通システムとしてのシェアサイクルの有効性及び課題を検証することを目的として実施するものです。

実証実験期間

令和3年7月19日 ～ 令和5年3月31日まで

利用方法

初めての方は、スマホ・タブレットで専用アプリをダウンロードし、会員登録が必要です。支払い方法は、クレジットカード、キャリア決済など。

- ① 借りたいステーション（シェアサイクル自転車専用の駐輪場）と自転車を選択
- ② 車体番号と予約番号を確認
- ③ ステーションで予約番号を入力し解錠
- ④ 空いているステーションへ返却
※希望のステーションに空きがない場合は別のステーションへ返却となります。
- ⑤ 手動で施錠し、自転車のタッチパネルの「リターンボタン」を押してください。

利用料金（税込）

15分／70円 12時間まで／1,000円（最大）

ステーション設置数（事業開始時）

市内19箇所（145台分のステーション）

※今後、コンビニ等へ設置していく予定です。

